

三重テレビ放送賞

「ほほ笑みスプーン」

大森 心葉 様

ほほ笑み
スプーン



【使い方】

介護用スプーンは一般的に単色が多く、カラフルな色合いや柄物はありません。この作品は、介護用スプーンの持ち手に、利用者の好きな柄やイラストを取り入れることで、食事の時間を少しでも楽しく、前向きに感じてもらえるよう工夫されたアイデアです。

審査会では、麻痺で食べ物をこぼすことで食事が億劫になりがちなか中、遊び心のあるデザインが「ありそうでなかった」として高く評価されました。